

社協だより
158号
平成27年6月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

今年度も地域福祉を進めます！

平成27年度の事業・予算を紹介

市社会福祉協議会では、「福祉の里とともいきるまち宗像」を目指し、みなさんの理解と協力を得て地域福祉を進めています。今年度も次のような事業を進めていきます。

なお、各事業の詳細については、本会ホームページを参照してください。

福祉の里とともいきるまち 宗像推進事業

- ◎市地区福祉会連絡協議会や各福祉会との連携・支援強化
- ◎市民生委員児童委員協議会との連携・支援強化
- ◎地区別地域福祉活動計画策定の支援
- ◎ライフサポート(地域福祉権利擁護)事業の拡充
- ◎成年後見制度支援事業の適切な運営
- ◎宗像市・古賀市・福津市社会福祉協議会ならびに宗像青年会議所との災害ボランティア活動に関する協定に基づく事業の実施
- ◎介護予防いきいき交流会の実施
- ◎心配ごと相談事業の実施など

高齢者福祉事業

- ◎市シニアクラブ連合会との連携・支援強化
- ◎市在宅介護家族の会「ひまわり」との連携・支援強化
- ◎認知症高齢者サポートー養成講座・認知症高齢者サポーター・ステッパアップ講座の実施など

子育て子育て・母子寡婦福祉支援事業

- ◎NPO法人むなかた子育てネットワーク「こねっこ」活動助成
- ◎市母子寡婦福祉会との連携・支援強化
- ◎市地域福祉文庫連絡協議会との連携・支援強化

障害者生活支援センター 事業の適切な運営

- ◎基幹相談支援センター事業の充実
- ◎障害者虐待防止センター事業の充実
- ◎総合的な相談業務とピアカウンセリング
- ◎登録手話通訳者派遣事業の充実

ボランティア活動の推進

- ◎ボランティア登録事業の促進
- ◎各分野のボランティア講座開催
- ◎ボランティア活動と福祉教育との連携強化
- ◎市福祉ボランティア活動連絡協議会や福祉ボランティアとの連携・支援強化

大島福祉センター「ふれ愛センター」の適切な施設運営

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 運動への協力

福祉教育の推進

- ◎福祉教育セミナーの実施
- ◎福祉教育推進校(園)の福祉体験学習の支援
- ◎ワクワクWORKの受け入れなど

低所得者福祉事業の推進

- ◎「生活福祉資金」と「生活困窮者自立支援事業」に関する支援事業の検討

活動財源の確保

- ◎社協自販機の設置推進
- ◎香典返し・一般寄付などの高額寄付者への感謝状の贈呈と初益参りの実施
- ◎チャリティ・ポウリング大会の実施など

発達支援センター療育施設「のぞみ園」の適切な施設運営

- ◎日常生活動作の指導(排せつ、着脱、摂食指導など)
- ◎集団生活への適応訓練
- ◎発達支援センターとの連携
- ◎保護者向け勉強会の実施

高齢者や障がい者などの 介護事業の適切な運営

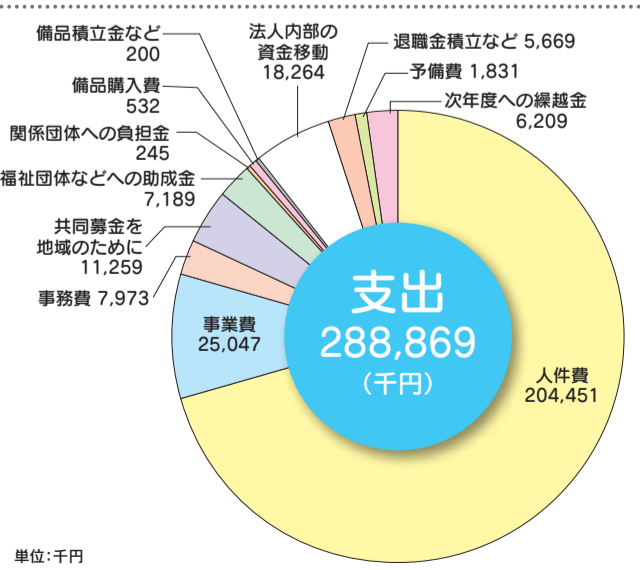
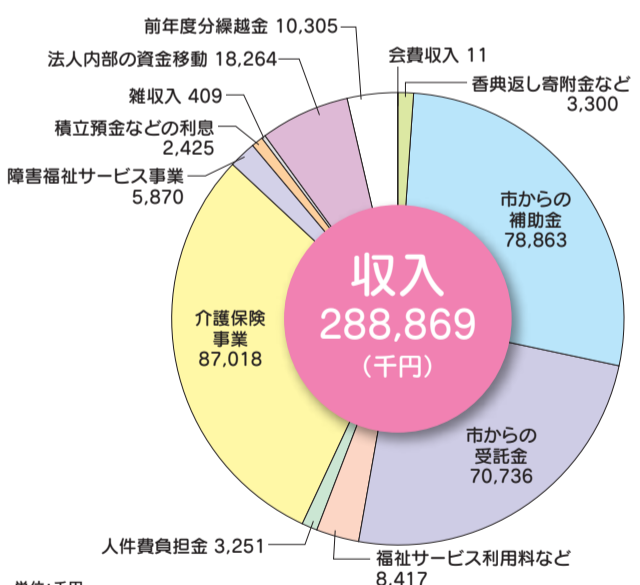
- ◎訪問介護事業
- ◎居宅介護事業
- ◎同行援護事業
- ◎スマイルハーフト(介護保険外介護・家事支援事業)の充実

スマートフォンから社協ホームページへかんたんアクセス!

携帯電話(スマートフォン)でQRコードを読み取ると、市社会福祉協議会のさまざまな情報が閲覧できます。

資金収支予算書

(平成27年度当初予算)



宗像から未来へつなぐ 地域防災リーダーをめざして

4月11日(土)、宗像ユリックスハーモニーホールで、宗像青年会議所が、地域防災に関するイベントを実施しました。

第1部のパネルディスカッションでは、宗像市・福津市・古賀市の各社会福祉協議会会長、宗像青年会議所理事長が「防災」をテーマに、意見交換をしました。

「いざ災害が起きたら、私たちは何をするか」災害時相互協定を締結したことによる各組織が果たすべき役割が明確にされました。

第2部では、公募で集まった一般市民100人が復興ソング「未来へつなぐメッセージ」を大合唱しました。



3市の社会福祉協議会と宗像青年会議所によるパネルディスカッション
市民が復興ソングを大合唱



1年間頑張ると
修了証書がもらえます
楽しく学べます!

今年度も市内2会場にて「手話講習会」が開講されています。全コース初心者向けの内容です。見学も大歓迎です。
●受講料は年間5000円。別途テキスト代が2000円程度必要です
■申し込み・問い合わせセンター

コース	時間	会場
火コース	19:00~21:00	メイトム宗像
金コース	13:30~15:30	玄海地区コミセン
土コース	13:00~15:00	メイトム宗像

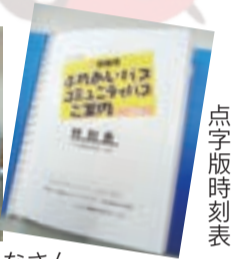
ボランティアセンター通信
手話講習会受講者
大募集中です!

土日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時
☎(37)4100 ☎(37)4101
ホームページ http://kouyunkan.com/v-net/
メールアドレス v-net@syakyo.munakata.com

平成27年度点字版時刻表です
「ふれあいバス」「コミュニティバス」「市営渡船大島および地島航路」の時刻が改正され、それともない、点字版時刻表も最新版ができました。点訳ボランティア「てんとうむし」の作成です。希望する人は、当センターに連絡してください。なお、系統別や地区別で配布できます。
■問い合わせ先 同センター



点訳ボランティア「てんとうむし」のみなさん



点字版時刻表

1月15日、障がい者への虐待防止ならびに早期発見、適切な援助につなげることを目的とした研修を実施しました。
市内の相談支援事業所や障害福祉サービス事業所などから53人が参加。翼・篠木法律事務所代表弁護士篠木潔さんを講師に、障害者虐待防止法や権利擁護などへの理解を深めました。
法律については、当初「難しそう」「堅苦しそう」と苦手意識をもっていた参加者も多かったよう

障害者虐待防止
セミナー開催しました

障害者生活支援センター
土日曜日、祝日を除く午前8時30分~午後5時
☎(34)2411 ☎(34)2422
メールアドレス aaw09180@hkg.odn.ne.jp

障害者生活支援センター

ですが、分かりやすい説明に、研修終了後は「理解を深めることができた」とたくさんの感想が寄せられました。



資料を使いながら分かりやすく説明する篠木さん



バスを待つ間に
お金の準備もバッチリ

ピアサポート事業報告
ショッピング&ランチ満喫♪

2月のピアサポート事業は、参加者20人、品ぞろえ豊富な100円ショップで買い物を楽しみました。その後、ふれあいバスに乗ってファミリーレストランに移動し、お昼ご飯を食べました。

今回、初参加の人も多くいましたが、少人数のグループ行動ですぐに打ち解けることができました。

同センターでは、今後もピアサポーターを中心に、より当事者主体の事業を開催していきたいと思えます。興味のある企画や、やりたい企画などありましたら、お知らせください。



食事の中の会話も弾みます

同センターでは、6月28日に、ピアサポーターや障がいのある人が一緒になって活動をするピア

ピアサポート事業
わくわく
クッキング
参加者募集!

サポーター事業を開催します。
今回は、「簡単餃子の皮ピザ」と「みかんゼリー」を作ります。スィーパーで食材の買い出しからみんなでします。食事をしながらの交流会では、今後の企画について話し合います。

初めての参加も大歓迎!地域で仲間作りをしたい人、仲間と一緒に余暇活動を楽しみたい人の参加をお待ちしています。
詳しい内容については、同センターに問い合わせください。
日時 6月28日(日)
午前9時~午後1時30分(予定)
集合 午前9時までにサニー森林都市店入口(自由ヶ丘3-12-6)
*解散は、自由ヶ丘地区コミュニティセンター
対象 障がいのある人
定員 20人
参加費 3000円
申込期間 6月1日(月)~6月15日(月)
■申込・問い合わせ先 同センター

社協だよりは、偶数月の1日号です (年間6回)
社会福祉法人 **宗像市社会福祉協議会**
大島支所 宗像市久原180番地メイトム宗像内 ☎(37)13000
ホームページ http://syakyo.munakata.com/ メール info@syakyo.munakata.com
本会は、むなかたタウンプレスを音にして届ける「声の広報」活動を実施しています

寄付
ありがとうございます
【香典返し】(敬称略)
・(故)谷口光代 (吉留)
・(故)重田美智子(土六)
・(故)高橋亨 (三郎丸)
・(故)鎌倉武弘 (土六)
・(故)松尾昭平 (赤間)
・(故)河野宗夫 (大島)
・土田征子 (赤間駅前)
・(故)林チャ (赤間)
・(故)山口クニエ(大島)
・(故)阿蘇秋義 (吉留)
・(故)安田清人(三郎丸)
・(故)久木田昭三(自由ヶ丘)
・(故)和田豊 (上八)
・(故)黒川由紀子(日の里)
・(故)船越静子 (大島)
・(故)中山芳宣 (大井)
【一般寄付】(敬称略)
・むなかたふれあい市
・広陵台1丁目防犯パトロール
(平成27年4月30日受付分まで)

市社会福祉協議会では、随時寄付を受け付けています。地域福祉の推進のために、ご協力をよろしくお願いいたします。

参加をお待ちしています。
詳細内容については、同センターに問い合わせください。
日時 6月28日(日)
午前9時~午後1時30分(予定)
集合 午前9時までにサニー森林都市店入口(自由ヶ丘3-12-6)
*解散は、自由ヶ丘地区コミュニティセンター
対象 障がいのある人
定員 20人
参加費 3000円
申込期間 6月1日(月)~6月15日(月)
■申込・問い合わせ先 同センター

~より身近な相談相手として~ピアサポーター増員!

昨年度まで、身体・知的障害者相談員として活動していた3人が「在宅型のピアサポーター」として新たに加わりました。今年度からは、6人のピアサポーターで障がいがある人の身近な相談相手として活動します。今後ともよろしくお願ひします。



わたしたちが
ピアサポーターです
ピアサポーター
集合写真

※ピアとは「仲間」という意味。障がいがある人やその家族などが、同じ立場で一緒に考え、解決への手伝いをするを「ピアサポート」といいます。この相談員が「ピアサポーター」です。